

1. 科目名（単位 数）	教育方法論（ICT 活用含む）（2 単位）		3. 科目番号	EDTS2104
2. 授業担当教員	垣崎 授二			
4. 授業形態	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目		5. 開講学期	春期
6. 履修条件・ 他科目との関係	教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)			
7. 講義概要	「学習指導要領」の改訂により、各教科、総合的な学習の時間等の授業改善が求められている今日、教師は「よりよい授業づくり」のために、さまざまな教育方法を学ぶことが求められています。この授業では、基本的な指導方法・学習方法及び情報機器及び教材の活用に関する基礎的な知識・技能について学修するとともに、その方法の効果・問題点を整理し、教育実習時の授業場面に役立つ教育の〈方法〉を身につけることを目的とします。具体的には、授業場面の事例をもとに、〈方法〉への理解を深めると同時に、その工夫・改善のあり方について検討します。その上で、グループワークによる「模擬授業」を実施し、「授業づくり」の過程におけるPDCAサイクル（Plan [企画] -Do [実行] -Check [評価] -Action [改善]）を体験的に学びます。			
8. 学習目標	1. 中学校・高等学校教諭等を目指す学生に求められる基本的な教授学習理論を理解し、重要な用語について説明することができる。 2. 基本的な指導方法・学習方法を理解した上で、教育現場で実践されているICTの活用事例や情報通信技術を効果的に活用した学習指導や校務の推進を学び、「模擬授業」において実際にその方法論にもとづいた指導案を作成し、授業を展開することができる。 3. 自ら実施した（あるいは他の受講生が実施した）「模擬授業」の問題点を検討し、次の授業に生かすことができる。			
9. アサインメント （宿題）及びレポ ート課題	学習前に教科書を読んでくこと、前時に配布した課題プリントはやってくこと。 課題レポートについては、講義の中で説明を行うが夏季休暇前に1000字程度、期末に1500字程度のレポートを提出する。			
10. 教科書・参考 書・教材	【教科書】 田中耕治・鶴田清司・橋下美保・藤村宣之『新しい時代の教育方法 改訂版』有斐閣アルマ、2019 年 有斐閣 【参考書】 中学校学習指導要領（平成 29 年 3 月告示 文部科学省）・『教師の仕事』三恵社 2024 年 高等学校学習指導要領（平成 29 年 3 月告示 文部科学省） 生徒指導提要（令和 4 年 12 月告示 文部科学省） その他必要に応じてプリントを配布する。			
11. 成績評価の規準 と評定の方法	●成績評価の規準（学習目標） 基本的な教授学習理論を理解し、専門教科の授業づくりに生かし、模擬授業を実践し、授業改善に結びつけることができる。 ●評定の方法 1 日常の授業態度（参加態度、発表・発言、学習状況等） 4 0 % 2 課題レポート 3 0 % 3 期末試験 3 0 %			
12. 受講生への メッセージ	中学校・高等学校における教育の方法の歴史と理論を体系的に概観し、教育の様々な方法とその意味について一緒に考えていきましょう			
13. オフィスアワー	初回講義時に通知する			
14. 授業展開及び授業内容				
講義日程	授業内容		学習課題	
第 1 回	オリエンテーション 授業の進め方・教育方法論を学ぶ意義		事前学習	教科書「序章」と結論を読んでおく。
			事後学習	本時の授業のポイントをチェックしておく。 授業後感想を提出。
第 2 回	西洋における教育思想と教育方法の歴史 (1)		事前学習	教科書「第 1 章」を読み、分からない部分をチェックしておく。
			事後学習	授業内容やグループ討議で話し合ったことをワークシートにまとめ、授業後感想を提出。
第 3 回	西洋における教育思想と教育方法の歴史 (2)		事前学習	教科書「第 1 章」を読み、分からない部分をチェックしておく。
			事後学習	授業内容やグループ討議で話し合ったことをワークシートにまとめ、授業後感想を提出。
第 4 回	日本における教育改革と教育方法の歴史 (1)		事前学習	教科書「第 2 章」を読み、分からない部分をチェックしておく。
			事後学習	授業内容やグループ討議で話し合ったことをワークシートにまとめ、授業後感想を提出。
第 5 回	日本における教育改革と教育方法の歴史 (2)		事前学習	教科書「第 2 章」を読み、分からない部分をチェックしておく。
			事後学習	授業内容やグループ討議で話し合ったことをワークシートにまとめ、授業後感想を提出。

第 6 回	学習とは何か（第 5 章） 学力をどう高めるのか（第 6 章）	事前学習	配付資料を熟読してくること。
		事後学習	授業内容やグループ討議で話し合ったことをワークシートにまとめ、授業後感想を提出。
第 7 回	授業をどうデザインするか（第 7 章）	事前学習	教科書「第 7 章」を読み、分からない部分をチェックしておく。
		事後学習	授業内容やグループ討議で話し合ったことをワークシートにまとめ、授業後感想を提出。
第 8 回	教育の道具・素材・環境を考える（第 8 章） ギガスクール構想と ICT 活用	事前学習	教科書「第 8 章」を読み、分からない部分をチェックしておく。
		事後学習	授業内容やグループ討議で話し合ったことをワークシートにまとめ、授業後感想を提出。
第 9 回	何をどう評価するのか（第 9 章）	事前学習	教科書「第 9 章」を読み、分からない部分をチェックしておく。
		事後学習	授業内容やグループ討議で話し合ったことをワークシートにまとめ、授業後感想を提出。
第 1 0 回	教科外教育活動を構想する（第 10 章） 「集団・自治活動」「文化活動」「相談活動」	事前学習	教科書「第 10 章」を読み、分からない部分をチェックしておく。
		事後学習	授業内容やグループ討議で話し合ったことをワークシートにまとめ、授業後感想を提出。
第 1 1 回	今日的課題について総合単元構想（1）	事前学習	配付資料を熟読してくること。
		事後学習	授業内容やグループ討議で話し合ったことをワークシートにまとめ、授業後感想を提出。
第 1 2 回	今日的課題について総合単元構想（2）	事前学習	配布資料を熟読してくること。
		事後学習	授業内容やグループ討議で話し合ったことをワークシートにまとめ、授業後感想を提出。
第 1 3 回	今日的課題について総合単元構想（3）	事前学習	配布資料を熟読してくること。
		事後学習	授業内容やグループ討議で話し合ったことをワークシートにまとめ、授業後感想を提出。
第 1 4 回	今日的な課題について学ぶ 道徳編	事前学習	配布資料を熟読してくること。
		事後学習	授業内容やグループ討議で話し合ったことをワークシートにまとめ、授業後感想を提出。
第 1 5 回	総括 まとめ どのような教師をめざすべきか(第 11 章)	事前学習	配布資料を熟読してくること。
		事後学習	全 15 回の授業内容について整理し筆記試験の準備を行う。
期末試験			